

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場取引所 大

上場会社名 鈴茂器工株式会社

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小根田 育治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 鈴木 美奈子

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	2,983	18.1	299	293.3	306	266.7	167	267.5
22年3月期第2四半期	2,526	△7.7	76	△53.9	83	△51.7	45	△54.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	33.76	—
22年3月期第2四半期	9.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	7,050	5,679	80.6	1,145.06
22年3月期	6,740	5,590	82.9	1,127.09

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 5,679百万円 22年3月期 5,590百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	15.00	15.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	8.7	410	53.4	410	47.7	220	33.8	44.35

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 4,960,000株 22年3月期 4,960,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 112株 22年3月期 40株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 4,959,948株 22年3月期2Q 4,960,000株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部の業種で業績の回復が見られるものの、欧州における金融不安の発生や急激な円高などにより先行き不透明な状況で推移しております。また、個人消費についても、雇用情勢や所得水準が低迷しており、まだまだ本格的な回復にいたっていない状況にあります。

外食産業におきましては、個人消費の低迷、デフレの影響、少子高齢化や所得の伸び悩みなどにより一般的に厳しい環境で推移しています。回転寿司業界の大手や寿司・弁当などの中食業界においては、価格競争や消費者の価格志向が依然強い中、企業の経営努力により比較的順調に業績が推移しています。しかしながら、店舗運営の効率化の観点から店舗の統合や退店などにより設備投資抑制の影響が出てきております。

このような情勢の中、当社グループは、製品の品質性能や使い勝手等をご理解頂けるように、昨年同様、FOOMA JAPAN(フーマジャパン)やスズモフェアなどの展示会への出展を計画通り実施いたしました。販売状況については、主力製品を中心に既存取引先は勿論のこと、新規需要先の開拓を積極的に展開いたしました。海外についても、急激な円高の影響を受けながらも、アジア地域、ヨーロッパ地域を中心に積極的な販売活動を展開いたしました。子会社の株式会社セハージャパンについては、営業体制の整備や業務の効率化とともにアルコール系洗浄剤・除菌剤等の販売を積極的に推進いたしました。

このような結果、当第2四半期連結累計期間における売上高合計は29億83百万円(前年同期比18.1%増)となりました。セグメント別の内訳は、米飯加工機械関連事業の売上高26億79百万円、衛生資材関連事業の売上高3億4百万円となりました。

また、利益につきましては、営業利益2億99百万円(前年同期比293.3%増)、経常利益3億6百万円(前年同期比266.7%増)、四半期純利益1億67百万円(前年同期比267.5%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億9百万円増加し70億50百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1億65百万円減少した一方で、有形固定資産が4億62百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ2億20百万円増加し13億71百万円となりました。これは主に、買掛金が1億39百万円減少した一方で、短期借入金が1億98百万円、リース債務が44百万円、賞与引当金が39百万円、未払法人税等が24百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し56億79百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払74百万円により減少したこと、四半期純利益により1億67百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、平成23年3月期通期の連結業績予想数値につきましては、平成22年5月17日公表時から変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ384千円減少し、税金等調整前四半期純利益は10,712千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,450,042	2,338,725
受取手形及び売掛金	785,194	950,811
たな卸資産	816,873	821,370
繰延税金資産	79,902	79,999
その他	34,694	116,064
貸倒引当金	△970	△2,244
流動資産合計	4,165,736	4,304,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	971,506	990,989
土地	766,170	766,170
その他(純額)	558,198	75,876
有形固定資産合計	2,295,876	1,833,036
無形固定資産		
のれん	18,655	22,387
その他	31,570	38,337
無形固定資産合計	50,226	60,724
投資その他の資産		
投資有価証券	239,211	246,763
繰延税金資産	143,632	140,899
その他	169,090	168,284
貸倒引当金	△13,316	△13,628
投資その他の資産合計	538,618	542,318
固定資産合計	2,884,721	2,436,079
資産合計	7,050,458	6,740,806
負債の部		
流動負債		
買掛金	233,434	372,952
短期借入金	213,240	15,040
未払法人税等	135,620	111,353
賞与引当金	154,709	114,755
その他	211,776	184,294
流動負債合計	948,780	798,395
固定負債		
長期借入金	—	720
退職給付引当金	268,643	259,451
役員退職慰労引当金	6,533	5,133
その他	147,119	86,765
固定負債合計	422,296	352,070
負債合計	1,371,077	1,150,466

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	571,200	571,200
資本剰余金	399,850	399,850
利益剰余金	4,688,884	4,595,822
自己株式	△60	△20
株主資本合計	5,659,874	5,566,852
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,506	23,488
評価・換算差額等合計	19,506	23,488
純資産合計	5,679,381	5,590,340
負債純資産合計	7,050,458	6,740,806

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	2,526,794	2,983,049
売上原価	1,411,815	1,652,615
売上総利益	1,114,978	1,330,434
販売費及び一般管理費	1,038,915	1,031,270
営業利益	76,063	299,163
営業外収益		
受取利息	3,178	2,679
受取配当金	1,609	1,820
受取保険金	1,450	2,000
その他	2,475	2,014
営業外収益合計	8,714	8,514
営業外費用		
支払利息	260	704
手形売却損	371	287
売上割引	688	651
その他	0	0
営業外費用合計	1,320	1,643
経常利益	83,457	306,035
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1,507
特別利益合計	—	1,507
特別損失		
有形固定資産除却損	264	241
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	10,327
特別損失合計	264	10,569
税金等調整前四半期純利益	83,192	296,972
法人税等	37,625	129,511
少数株主損益調整前四半期純利益	—	167,461
四半期純利益	45,567	167,461

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,347,463	1,447,566
売上原価	757,263	787,191
売上総利益	590,200	660,374
販売費及び一般管理費	510,680	499,682
営業利益	79,520	160,692
営業外収益		
受取利息	1,582	1,205
受取配当金	335	281
受取保険金	—	2,000
その他	1,618	570
営業外収益合計	3,536	4,058
営業外費用		
支払利息	129	611
手形売却損	188	34
売上割引	400	331
その他	0	0
営業外費用合計	718	977
経常利益	82,337	163,773
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1,507
特別利益合計	—	1,507
特別損失		
有形固定資産除却損	224	15
特別損失合計	224	15
税金等調整前四半期純利益	82,113	165,264
法人税等	35,793	72,411
少数株主損益調整前四半期純利益	—	92,853
四半期純利益	46,319	92,853

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。